

今回は5月の「家庭読書の日」の感想を紹介します！

南郷小学校 令和7年6月

毎月23日は「いしかわ学校読書の日」加賀市の「市民の読書の日」です。それに合わせた「家庭読書の日」の取り組みにご協力いただきありがとうございます。

1年

保護者

読んだ本「エゾシカ」

夜に絵本を読むようにしています。「読んで～」と言う本を基本的に読むので絵は多いですが、今回は文章の多い本を選び、習ったひらがなと一緒に読めていて素敵な時間になりました。

保護者

読んだ本「ぶたのたね」

1行ずつ変わりばんこで読みました。最後まで読めなかったけど、「悪いことはしたらだめだね」と、内容も分かっていたみたいなので、楽しい時間になりました。

児童

読んだ本「異種最強王図鑑 闇の王者」

みのたうろすがよかったです。どらごんがつよかったです。

保護者

読んだ本「いのちのまつり」

今まではママとパパの子どもってだけで、その先のお話をあまりしていなかったもので、この本を読んで改めて、おじいちゃん、おばあちゃん、ひいおじいちゃん、ひいおばあちゃん・・・ずっと続く。ご先祖様のおかげでみんなの「今」があるという事を子どもにも分かってもらえて良かったです。この絵本のおかげで、お墓参りで手を合わせる意味も分かったかなーと思います。

2年

保護者

読んだ本「じごくのそうべい」

上方落語が題材の本です。親子で笑いながら楽しく読みました。

児童

読んだ本「わゴムはどのくらいのびるのかしら」

わゴムが月までのびるとわかりました。わゴムをつかって、いろんなところまで行けるとわかりました。

児童

読んだ本「しろくまちゃんのぱんけーき」

ぱんけーきをつくっているのを見ていて、めくるのがたのしみになりました。

児童

読んだ本「ノラネコぐんだんカレーライス」

いろんなおはなしていろんなりょうりがあったから、そのりょうりをぺろりしたいです。

3年

児童

読んだ本「おしごとそうだんセンター」

どんなにつらいしごとでも、話が合う人やそんけいできる人がいれば、いっしょにがんばれることがわかりました。ぼくもサッカーのれんしゅうはつらいけど、なかのよい友だちがいるからがんばれています。

保護者

読んだ本「109ひきのどうぶつマラソン」

この本を読むのは何回目でしょうか？娘のお気に入りの本です。今回選んだのはエリマキトカゲ！しかし、どのコースも石を探していて順位は気にしていないようです。さて、今年の丘の子マラソンは何位になるでしょうか？楽しみです！

児童

読んだ本「まほう使いとポンポンとぶポット」

よろこんで人を助けられる人になりたいと思いました。

児童

読んだ本「大ピンチずかん」

大ピンチはのりこえられることが分かってうれしかった。

4年

児童

読んだ本「かさこじぞう」

いいことをすると、いいことで返ってることが分かった。

児童

読んだ本「きみのことがだいすき」

しっぱいしてもだいじょうぶって、すてきだなと思いました。

5年

児童

読んだ本「いのちのまつり」

今の自分があるのは、ママやパパだけでなく、たくさんのご先祖様のおかげだと思いました。自分にも何人のご先祖様がいるのか気になりました。

6年

児童

読んだ本「いやいやえん」

こぐまでも、やさしくここには何が入っているか教えてあげていて、くまだからという差別がなくていいなあと思いました。

児童

読んだ本「いしゃがよい」

エンさんもパンダさんも、とってもやさしいなと思いました。パンダが体調をくずしても、天気がどれだけ悪くても、山を2つもこえて、自転車で病院に連れていくのがいいなと思いました。わたしもエンさんみたいにやさしくなりたいです！

